



# 文化博物館だより 第297号

2009年10月3日

みなさん、こんにちは。私事ですが、先日健康診断があり、本格的な食欲の秋を前にして、少しやせた方がいいと言われてしまいました・・・

## ● 企画展が終了しました

『永澤永信展』ならびに『煎茶の器展』が9月27日(日)に最終日を迎え、開催期間中のべ2,294人の方々にご来場いただきました。

今回、展覧いたしました四代目・永澤永信と先代にあたる三代目の作品を同時にご覧いただける展覧会が、本年12月12日(土)から来年にかけて、兵庫陶芸美術館にて開催されます。

「やきものが好き」、「出石焼をもっと見たい」という方は、足を運んでみてくださいね。詳しくは、兵庫陶芸美術館のHP (<http://www.mcart.jp/>) をご覧ください。



企画展終了後も、図録は受付で販売しています(永澤展・煎茶の器展ともに500円)

## ● 秋季特別展の内覧会

10月2日(金)、秋季特別展『美のプロムナード 20世紀フランス絵画の精髓』の開会式と内覧会が開かれました。

開会式後の内覧会では、巨匠達の作品を展示している第1会場で、今回の作品群をお借りした山形美術館の館長加藤千明氏にそれぞれの作品と作家の解説をしていただきました。

ピカソについては、「キュビズムの画家といわれますが、晩年は、こどものように自由に描きました」と解説。「大人は分からないと言いますが、こどもは素直に見て喜びます」と仰り、お話の最後に「2階の作品は、皆さん心を開いて、それぞれご覧下さい」としめくられました。



1階の作品解説を行う山形美術館館長・加藤千明氏

明石観光協会発行の『あかし 食通セレクション』を受付前に置いています。自由にお持ち帰りいただいて結構ですが、おひとり1冊をお願いします。明石だけでなく魚住などお店も掲載されているので、観光で来られた方だけでなく、地元の方でも参考になるのではないのでしょうか・・・というわけで(?)、ダイエットは食欲の秋が過ぎ去ってからにして、旬のものをおいしくいただくことにしたいと思います。